

国際ロータリー第2840地区<群馬>2013-2014年度

ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER
to Rotary club presidents and secretaries



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第25-190330号

2013
7



本田ガバナー事務所

〒371-0855 群馬県前橋市問屋町2-2 前橋問屋センター会館1F
TEL:027-212-2840 FAX:027-212-2841
E-mail:honda@rid2840.jp

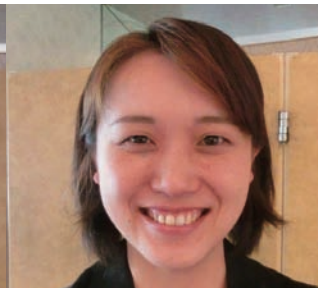
7月号
Vol.1

2013年7月1日発行

第1分区の ホープ Our Hope



前橋RC 樋口 明



前橋RC 遠山 昌子



前橋RC 植木 威行



前橋西RC 町田 伸行



前橋西RC 野中 志保



前橋西RC 和佐田 幸子



前橋東RC 戸塚 和昭



前橋東RC 佐藤 智久



前橋東RC 三川 幸一



前橋北RC 小曾根 克彦



前橋北RC 川口 武志



前橋北RC 湯澤 晃



前橋南RC 金井 猛



前橋南RC 狩野 俊嗣



前橋南RC 石井 英智



前橋中央RC 岡田 忠彰



前橋中央RC 宮寄 文恵



前橋中央RC 桐淵 勝



「ガバナー月信」7月号目次

目次	02
笑顔の会員紹介	03
2013-14年度本田博己ガバナーメッセージ	04
疋田直前ガバナーと本田ガバナーのエール交換	05
2013-14年度国際ロータリー会長メッセージ	06
国際ロータリー2013年規定審議会報告	07
2013年規定審議会 詳細レポート第1回	08
第1回ガバナー補佐会議報告	10
第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議報告	11
地区チーム研修セミナー報告	12
会長エレクト・次年度幹事研修セミナー報告	13
第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議報告	14
国際ロータリー第2840地区協議会報告	15
第2回ガバナー補佐会議報告	16
地区会員増強セミナー報告	17
米山記念奨学生 学友会総会開催報告	18
本田ガバナー・コラム「ロータリーの誤解・正解」	19
地区大会記念ゴルフ大会開催のご案内	21
ガバナー公式訪問要領・日程表	22
地区主要行事一覧および周年行事予定クラブ	24
新会員紹介	26
文庫通信	27
出席報告	29
ガバナー月信についてのお願い／編集後記	30



笑顔の会員紹介

氏名	樋口 明
クラブ名	前 橋
会社名	ちよだ(株)グランヴィル前橋
職業分類	社会福祉

氏名	遠山 昌子
クラブ名	前 橋
会社名	赤城フーズ(株)
職業分類	漬物食品製造

氏名	植木 威行
クラブ名	前 橋
会社名	(株)フレッセイ
職業分類	スーパーマーケット

氏名	町田 伸行
クラブ名	前橋西
会社名	(株)英造園
職業分類	造園業

氏名	野中 志保
クラブ名	前橋西
会社名	(株)サンネット
職業分類	マルチメディア アーティスト

氏名	和佐田 幸子
クラブ名	前橋西
会社名	和佐田司法書士 事務所
職業分類	司法書士

氏名	戸塚 和昭
クラブ名	前橋東
会社名	大栄産業(株)
職業分類	解体業

氏名	佐藤 智久
クラブ名	前橋東
会社名	佐藤昌義 税理士事務所
職業分類	税理士

氏名	三川 幸一
クラブ名	前橋東
会社名	(株)EX-cel総合企画
職業分類	保険代理店

氏名	小曾根 克彦
クラブ名	前橋北
会社名	(株)ケイスリー
職業分類	建設工事

氏名	川口 武志
クラブ名	前橋北
会社名	鶴川特機販売(株)
職業分類	サービス業

氏名	湯澤 晃
クラブ名	前橋北
会社名	湯澤晃法律事務所
職業分類	弁護士

氏名	金井 猛
クラブ名	前橋南
会社名	(有)けやきTRUST
職業分類	保険代理店

氏名	狩野 俊嗣
クラブ名	前橋南
会社名	(株)フェローズジャパン
職業分類	飲食業(和食)

氏名	石井 英智
クラブ名	前橋南
会社名	井坂法律事務所
職業分類	弁護士

氏名	岡田 忠彰
クラブ名	前橋中央
会社名	(株)岡田不動産 鑑定事務所
職業分類	不動産鑑定士

氏名	宮寄 文恵
クラブ名	前橋中央
会社名	長谷川法律事務所
職業分類	弁護士

氏名	桐淵 勝
クラブ名	前橋中央
会社名	(株)アクセル
職業分類	プロパンガス販売



希望を語ろう！

2013-14年度

ガバナー 本田 博己

会長・幹事の皆さんこんにちは！！

いよいよ私たちのロータリー年度が始まりました。クラブ会長・幹事の皆さまには、この毎月1日発行のガバナー月信を活用して、クラブ会員の皆さまに、ロータリー情報や地区情報をご理解いただくよう、改めてお願い申し上げます。

月信は、印刷して、例会時に回覧していただいていることと存じますが、第1例会の時に今月号の必読ページ（読みどころ）を、会長から皆さまにご案内していただけると幸いです。

本年度は、ガバナー公式訪問を9月から開始する計画です。皆さまには7月～8月で新年度の態勢を十分に整えていただくためです。特に7月は、クラブ会長としての年度クラブ運営方針や各委員会の事業計画を、会員の皆さまにご理解いただく大切な年度開始月であります。どうぞよろしく願いいたします。

本年度の地区スローガンは「希望を語ろう！」です。私は、年間を通じて、このスローガンを掲げて、地区内の「希望」の芽を育ててまいりたいと考えています。

「希望」という言葉は、仏教ではあまり使われないと聞いたことがあります。確かに「執着」や「欲望」は仏教では否定されますが、私は、「執着」や「欲望」につながるような“個人的な望みや願望”という意味で「希望」という言葉を持ち出したわけではありません。

教育基本法の第1条に「教育は、人格の完成を目指し、…」と謳われていますが、残念ながら人生は、人格を完成させるにはあまりに短すぎます。人間に「完成」がないのと同様、組織にも「完成」はありません。ただ、人も組織も「完成」を目指して、その可能性を追求し続けることが大事だと思います。

「希望」は英語では“Hope”です。私は、「希望」という言葉を、個人としては、真のロータリアンに成長するための可能性の追求、クラブ組織としては、クラブの存在価値を高めてゆくための可能性の追求、と捉えています。

クラブの仲間を信じ、ロータリーは社会貢献しているという自覚と誇りを持って、クラブの力を高め、可能性を追求する1年にしようではありませんか。

危機を言い募るのではなく、希望を語ることから始めましょう！

(本年度の月信は、地区内クラブ会員の笑顔と希望であふれる紙面にしていきます。皆さまからの投稿も大歓迎です。)



本田ガバナーにバトンタッチ

直前ガバナー 疋田 博之

私たちの年度は、100年余りの歴史ある国際ロータリーにおいて3人目となる日本人の田中作次会長のもとにスタートしました。松宮RI理事から我々34人の日本人ガバナーに、しっかりと会長を支えるように強い要請がありました。ポリオ撲滅、会員増強などが自分としては何とかしなければと考えていました。幸いポリオに関しては牛久保財団委員長のとりはからいで寄附が集められ、本田年度でも継続されるようになり数年後にはポリオ撲滅が達成されることを楽しみにしています。しかし会員増強に対しては、サクジ作戦を何回か起動させようとしたが、効果なく、本田年度にバトンタッチするにあたって第2840地区の会員が1900人を切るのではと心配しているところです。

本田ガバナーは若手のホープとして地区研修のリーダー的存在でこの何年か、活発に活動しRLIを安藤年度後半から導入し着実に効果が見られてきています。今、いろいろ新しい企画を考えておられるようで、精力的にリーダーシップを発揮して活性化をはかって頂けると思います。県内で会員が1000人を超える唯一の前橋ロータリークラブからの強いバックアップのもと、第2840地区スローガン「希望」を語り合っ明るい元気な一年にしてくれることを期待しています。

疋田ガバナーの思いを引き継ぎます

ガバナー 本田 博己

疋田ガバナー、1年間(エレクト時代も含め2年間)本当にお疲れ様でした。また、ご指導まことにありがとうございました。

安藤ガバナー年度の地区大会(2011.10.9)で、ガバナーエレクト(疋田さん)とノミネー

(私)としての挨拶のために登壇したときのことを思い出します。熱気あふれる抱負を語られる疋田ガバナー(当時エレクト)の迫力に、私のガバナー職に対する覚悟も定まった次第です。

以来、疋田ガバナーは「次代を担うこども達に向けて」という、まことにご専門の小児科ドクターならではのテーマを掲げてガバナーの職務に精励されました。ポリオ撲滅への並々なぬ思いもひしひしと感じました。私も、地区目標のひとつを「子どもの未来を育もう」として、疋田ガバナーの思いを引き継ぎたいと思います。

疋田ガバナーのお人柄は、接すれば接するほど暖かく穏やかな空気に包まれた気分になり、こちらがついつい甘えてしまうような方だと、2年間のお付き合いで実感しました。

不躰なことも多い若輩ではありますが、これからもご指導・ご鞭撻よろしくお願い申し上げます。





2013-14年度国際ロータリー会長メッセージ

ロータリーを实践し
みんなに豊かな人生を

今日のロータリー・クラブの例会風景は、一見して、50年前の例会とは大分様子が違っていています。また、34,000あるクラブすべてを訪れれば、さまざまな経歴を持つ人々が、世界のありとあらゆる

言語を話し、地元レベルから国際レベルまで、実に多様な奉仕プロジェクトを行っている姿を目にするでしょう。週末に近所の公園にある遊具を修理しているクラブや、ほかのクラブと協力して何千キロも離れた学校の衛生設備を整えているクラブなど、大小さまざまな方法で、この世界をより良くするためにロータリアンは活動しています。

今日、ロータリーで目にする多くの多くは、昔とは違います。しかし、ロータリーの土台は変わっていません。私たちの土台は、これまでと同じように、ロータリーの中核的価値観、すなわち、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップです。これらの価値観こそが、ロータリアンとして私たちを定義づけるものです。私たちは、これらの価値観に従って生き、地域社会にこれらの価値観を広めようと努力しています。

私たちは、推薦され、その推薦を受諾することを選択してロータリーに入会しました。そして、入会した後にも、日々、選択を行っています。それは、ロータリー・クラブの単なる一会員でいるか、真のロータリアンとなるか、の選択です。

ロータリアンであるということは、週に1度例会に出席するよりも、ずっと大きな責任です。それは、独特な方法で、世界を見ること、そして、その世界における自分の役割を見ることです。地域社会の問題を自分自身の責任として受け止め、それに基づいて行動し、イニシアチブを発揮し、最善の努力をすること、簡単な道ではなく、正しい道を歩むことを意味します。

私たちは皆、世界をより良くする活動に自ら参加するために、ロータリーに入会しました。人生におけるあらゆる物事と同じように、ロータリーの奉仕では、努力すればするほど、多くを得ることができます。形だけの努力だけなら、大した成果は上がりませんし、本当の満足感は得られないでしょう。しかし、ロータリーを真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことができるかが見えてくるでしょう。そうして初めて、人々の人生を真に豊かにしようというインスピレーション、やる気、パワーが沸くのです。そして何よりも、あなた自身の人生が一番豊かになるはずはです。

2013-14年度のロータリーのテーマ、そして私から皆さんへのチャレンジは、「ロータリーを实践しみんなに豊かな人生を」です。

皆さんは、ロータリーの襟ピンを身につけることを選択しました。これからどうするかは、皆さん次第です。

ロン D. バートン
2013-14年度RI会長



国際ロータリー 2013年規定審議会報告

RID 2840

代表議員 曾我 隆一
(前橋 RC)

3年に一度開催される国際ロータリー規定審議会 (COL=Council on Legislation) は、ロータリーの組織・管理規定である国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、標準ロータリー・クラブ定款の改正ができる唯一の立法機関です。

本年は規定審議会の開催年にあたり、米国シカゴ市のシカゴ・マリオット・ダウンタウン・マグニフィセントマイル・ホテルにて4月21日(日)～26日(金)の6日間行われました。

全世界の532地区から資格のある532名の代表議員(投票権を有する)とRI田中会長以下役員・事務局員等(投票権有しない)総勢700名に及ぶ審議会です。

今回の審議会は昨年秋の時点では199件の立法案が出されていましたが、その後28件の取り下げと1件の追加があり、審議開始時点で172案件が上程されました。

私達の2840地区からは日本の中では最多(5つが限度)の4つの立法案が提案され、2案件が採択されました。一つのクラブ・地区の力の結集が国際ロータリーの規定を変えられることが証明されました。

詳細な結果は別途ガバナー事務所から各クラブ宛に通知され、本年7月のロータリー新年度から効力を有する制定案がありますので、特にクラブ定款・クラブ定款細則の変更が生じることにご留意下さい。

本報告では、COLに初めて出席した感想を以下に述べます。

何故世界中から3年に一度とはいえ、532名がわざわざシカゴに集まるのか?この疑問は初日の田中RI会長とジョン・ジャーム議長の挨拶で理解出来ました。つまり、単なる票決であればIT手段で可能ですが、一番肝要な点はロータリーが大切にしている多様性を発揮する場がCOLであることです。いろいろな考え方を出し合い、結果は民主主義の多数決のルールで決定しますが、参加者のロータリーに対する思いを互いに正直に出し合うことによりロータリーが進化して行くのが分り、しかも6日間通して寝泊まりが一緒でしたので、文字通り Face to Face 世界規模での Fellowship が深まりました。

今後とも、地区内各クラブ・リーダーにおいては是非、普段から自クラブや地区の組織・運営に心を寄せて頂き、魅力あるロータリー・クラブづくりの上で規定審議会制度が大変役立つことをご理解ご活用下さい。



〈2013年規定審議会 主な立法案採択の経緯 詳細レポート 第1回〉

13-43「仕事をしたことがない人または仕事を中断している人を正会員として認める件」

2013年規定審議会代表議員
パスト・ガバナー 曾我 隆一

制定案 13-43

仕事をしたことがない人または仕事を中断している人を正会員として認める件

提案者：第 1640 地区（フランス、Orne、Argentan）

国際ロータリー定款を次のように改正する（手続要覧、第 179 ～ 180 ページ）。

（アンダーライン部分が追加される）

第 5 条 会員

第 2 節 - クラブの構成。

(a) クラブは、善良な成人であり、職業上および（または）地域社会で良い評判を受けている以下のような正会員によって構成されるものとする。

- (1) 一般に認められた有益な事業や専門職務の所有者、共同経営者（パートナー）、法人役員、支配人のいずれかであること。または、
- (2) 一般に認められた有益な事業や専門職務あるいはその地方代理店や支店において、裁量の権限ある管理職を務め重要な地位にあること。または、
- (3) 本節 (a) の上記 (1) または (2) に挙げたいずれかの地位から退職していること。または、
- (4) 地域社会の活動に自ら参加することによって、奉仕およびロータリーの綱領への献身を示した地域社会のリーダーであること。または、
- (5) 理事会によって定義されているロータリー財団学友であること。または、
- (6) 子どもの世話または配偶者の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、または同じ理由のために仕事をしたことがない人であること。

日本のロータリアンの多くは、この制定案採択について懸念を抱いていると思われるので、規定審議会の討論の場に居合わせた代表議員として、私見も交えて整理してみたい。

この制定案（13-43）に修正案（文中の性別を示す her を削除）が提出され、359対165で採択されたが、実は、一本前の立法案13-42が同じくフランスのRCから出されたのが大きく影響している。それは「家事専業の人を正会員として認める」件で、RI定款の変更に必要な3分の2の344票に僅か9票足りず、否決されていたことが背景にあった。

13-42の提案説明では「多くの女性は、育児のためにキャリアを諦めて家事に専念する



ことを選んでいる。この様な女性達は、いわゆる「家族ビジネス」のトップであるから、そのような存在として、RI内で職業分類を持つべきである。現在クラブにはそのような女性を入会させる機会を与えられてない。」と主張した。

審議会の委員からは、「ロータリーで変化することを恐れてはいけない、改革すべきである。主婦は家内エンジニアリングという仕事であって、収入が無くともロータリアンとしての資格はあると思う」と賛成意見。反対意見としては、「家事専門者はもちろん価値があるし、尊重すべきであるが、だれもが家事専門家という理由だけでは受け入れることはできない」。

この賛否両論の熱いディベートと採決後のため息が消えぬ内に次の13-43の審議に入ったのが、代表議員に心理的影響を与えたと思う。(13-42の否決をリカバリーしたいと願う気持ちの高揚?)

13-43の提案説明では「RI定款では、仕事(職業)をしていることが会員となる資格条件の一つとされている。しかし、多くの素晴らしい女性、特に未亡人は、学位を職業に活かしたことがなかったり、ロータリアンあるなしを問わず夫の仕事の手伝いのために仕事を辞めたりしている。クラブに参加し、知識、経験や人脈を共有することができるこれらの会員から、クラブも大きな恩恵を受けることができる。」と説明し、多くの代表議員の賛同合意が形成されたものと思われた。しかし、この制定案も、性別を問わない修正案として、賛成359票、反対165票で前出と同様必要票数350を僅か9票上回ったきわどい採択であった。

この経緯を見ると「女性会員増強」という時代の潮流を感じる一方、職業奉仕を基本理念に置き、職業分類手法を大切にしてきた日本のロータリアンからは疑問視する声があるのである。その証左が二つの立法案採択の票差に現れていると見ている。

従って、新会員のリクルートでは、ロータリーはクラブの自主性が尊重される以上、良く各クラブ内で自主的に判断して進めることが大切であり、単に女性だから云々と議論するのは的を射ていないと考える。



第1回ガバナー補佐会議報告

大いに語り合い、結束を深める

平成24年10月26日(金)、16:00～18:00にヘルシーパル赤城「利根」にて第1回ガバナー補佐会議が開催されました。

会議は本田ガバナーエレクトの「皆様と一緒にチーム力を高めれば良い地区になります。」という力強い挨拶からスタートしました。

その後、曾我地区研修リーダーから「ガバナー補佐の皆様はクラブ会長経験者であり、ロータリーにも精通されていますが、ガバナー補佐をやることで今までとは違うロータリーの世界に接することができます。」とお話がありました。

次に地区幹事、会計長、副幹事、事務局員、ガバナー補佐の順で緊張感漂う中、自己紹介が行なわれました。

続いて、地区運営について本田ガバナーエレクトから「危機を言い募るのではなく、希望を語ろう!」、「IMを復活させる。地区大会はみんなが楽しめる大会にしよう。」という方針が示されました。

板垣地区幹事からは地区組織、行事予定の説明がありました。

また、曾我研修リーダーからガバナー補佐の役割について研修があり、「戦略計画」、「未来の夢計画」を良く理解し、ガバナー補佐の仕事をお願いしますとお話がありました。

最後に本田ガバナーエレクトより、DLP、CLP、ガバナー補佐の役割と責務、ロータリーの新しい動向、戦略計画、未来の夢計画、RLIなどの説明がありました。「会員減少は危機の結果であり、ロータリーの魅力と活力が失われているのではないか?」との指摘もありました。

そして、夕食では全員が大いに語り合い、二次会ではカラオケで大いに盛り上がり、結束を深める大変良い機会となりました。



第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議報告

私たちは一つのチーム！

平成24年12月1日（土）、12:00～16:00に前橋問屋センター会館にて第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議が開催されました。

「私たちは一つのチームです。コミュニケーションを大切にしましょう」と

本田ガバナーエレクトより挨拶があり、続けて曾我隆一地区研修委員長より本会議の趣旨も含めご挨拶を頂きました。

その後、出席者全員による自己紹介を行い、会議の本題へと入りました。

2013-2014年度の地区目標、運営方針、組織体制、行事予定、公式訪問予定、予算案等本田ガバナーエレクトを筆頭に地区幹事、地区会計長と続けて発表致しましたが、本田ガバナーエレクトからは地区運営への熱い想いが語られ、会場全体に感動となって伝わりました。

質疑応答、休憩をはさみ、「DLP・CLPについて」曾我地区研修委員長より当2840地区の取り組み状況を過去年度から遡り解説して頂きました。

続けて、「ロータリー財団未来の夢計画について」牛久保ロータリー財団委員長より説明をして頂き、また、会員組織強化委員長の立場から「いかに会員増強が大切か」についてもお話し頂きました。

2度目の休憩をはさみ、佐藤修地区研修委員に進行役をお願いし、初めて担当するガバナー補佐や地区委員会委員長の皆様へ経験談やアドバイス、要望や質問等を互いにして頂く「チームコミュニケーション」が行われました。

特に、ガバナー補佐の経験談が多かった為か各ガバナー補佐の皆様はその役割の重さを改めて感じ、担当年度のスタートに向け気持ちを切り替えておられる様子でした。

最後に、本会議のまとめを曾我地区研修委員長より頂き、閉会の挨拶として本田ガバナーエレクトよりご出席くださった皆様に心からの感謝と今後のご協力をお願い申し上げ、閉会となりました。



地区チーム研修セミナー報告

地区行事、いよいよスタート!

平成25年2月10日(日)、14:30~17:55に前橋商工会議所にて**地区チーム研修セミナー**が開催されました。

まず、曾我隆一研修委員長より「本日が本田年度の公式な地区行事のスタートであり、準備も本格化します。」とのご挨拶を頂き参加者一同、身の引き締まる思いでセミナーに臨みました。

その後、出席者全員による自己紹介を行い、セミナーの本題へと入りました。

セミナーではまず、1月に国際協議会に参加された本田博己ガバナーエレクトより2013-2014年度の国際ロータリーの年次テーマの発表及び国際協議会の報告をして頂き、続けて、同じく国際協議会に参加された牛久保哲男R財団委員長よりR財団関連の国際協議会報告をして頂き、「本田年度は未来の夢計画実施年度です。みんなで成功させましょう!」と心強い言葉を頂きました。

休憩をはさみ、本田ガバナーエレクトより地区目標及び運営方針の説明、板垣地区幹事より組織体制、PETS及び本田年度の行事予定に合わせた「ガバナー補佐・委員会委員長の推奨予定表」の説明、そして平出次年度会計長より予算案の変更等について説明を致しました。

その後休憩をはさみ、本田ガバナーエレクトの進行による「**地区チームコミュニケーション**」が行われました。出席者ほぼ全員にコメントを求め①**会員増強**について②**ポリオ撲滅**について③**地区戦略計画**について④**未来の夢計画**について⑤**グローバル補助金**について⑥**新世代奉仕**について⑦**米山記念奨学**について⑧**ロータリーの友**について等活発なご意見・ご感想を頂くことができ、初めて得ることが出来た情報もあり大変有意義な時間となりました。

そして、本セミナーのアンケートをご記入頂いた後、曾我地区研修委員長より研修のまとめを頂き、安藤震太郎直前ガバナーの閉会の挨拶で「資料を2度3度読み返して本田年度に備えて下さい」との宿題を頂きセミナーは無事終了致しました。

続けて、会場を移動し懇親会を行いました。

本田ガバナーエレクトの「地区チームの皆様とのコミュニケーションが地区を運営する上で何よりも大事」との強い思いから懇親会の開催となりました。

その思いを汲んで頂いたのか、参加者の皆様がお互いにそれぞれの連携を確認し和気あいあいの内に懇親会は進行し終了致しました。



会長エレクト・次年度幹事研修セミナー報告

次年度に向けて心ひとつに

平成25年3月16日（土）、17日（日）に伊香保温泉 福一にて会長エレクト・次年度幹事研修セミナーが開催されました。

初日の午前中は、本田博己ガバナーエレクトより国際協議会で発表された「2013-2014年度の国際ロータリーの年次テーマ Engage Rotary, Change Lives」について、ロンD. バートンRI会長エレクトの想いやその説明がされました。加えて、本田ガバナーエレクトの年度への熱い思いが伝わってくる地区スローガン『希望を語ろう!』について説明がありました。

後日回収したアンケートには、この地区スローガンに込めた思いが溢れだしたガバナーエレクトの所信表明に感動したとの声がたくさんありました。

セミナーでは続けて、地区目標、地区組織、年間スケジュール、地区予算等について説明し、午前の部を終了しました。

午後は、地区委員会の委員長より各委員会の方針が示され、特にロータリー財団委員会については、本田年度は“未来の夢計画”実施年度にあたる為、特別に時間を取り、牛久保哲男R財団委員長および森田高史補助金委員長よりご指導頂きました。休憩をはさみ、分科会へと移りました。

各分区ごとに分かれ、前半はガバナー補佐の皆様リーダーとなって頂き、各クラブの次年度の課題や問題、目標設定等について意見交換が行われました。後半は、あらかじめお願いしていたディスカッションリーダーの方にRLIの卒後コースを行って頂きました。

そして、本セミナーの最大の目的の一つである同期会長エレクト・次年度幹事の皆様がクラブ・分区を超え交流を図り、これから1年間を共に励まし合い努力し合える仲間を作って頂くための懇親会が盛大に行われました。分科会での事柄も引き続き話題となり、語り合いは大いに盛り上がりました。

二日目は、初めにクラブ会長活動の事例発表を佐藤和夫 渋川RC会長・清水和雄 渋川RCクラブ研修リーダー、橋田博 前橋南RC直前会長にして頂きました。アンケートには、この2クラブの事例発表がとても参考になったとの感想が多く寄せられていました。

続いて、各クラブ会長エレクトの皆様とガバナー補佐の皆様に次年度への抱負を発表して頂き、本田ガバナーエレクトの熱い思いが伝わり次年度へ準備に大きく希望を持って頂けたと感じました。



第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議報告

地区協議会に向けて

平成25年4月14日（日）、12:00～14:45に前橋問屋センター会館にて第2回ガバナー補佐・委員長予定者会議が開催されました。

会議は本田ガバナーエレクトの「PETSでは大変お世話になりました。本日は地区協議会の内容の組み立て、お願いをさせていただきます。」という挨拶からスタートしました。

次に曾我地区研修委員長から「本田年度はすでにスタートしています。地区協議会はクラブの次期リーダーが対象です。クラブの指導者のモチベーションを高めていただきたい。」とご挨拶いただきました。

続いて本田ガバナーエレクトよりPETSでのアンケート結果の発表がありました。

「ロータリー財団への寄付目標1人当たり150ドルは少し重い。IMが分からない、負担が心配。未来の夢計画について理解不足を感じる。ロータリーについてもっと勉強したい。」などの意見があったが、PETSでは私の考えを多くの方が受け入れてくれたとお話がありました。

次に地区協議会について「地区協議会の目的は次期クラブ指導者がクラブのチーム作りをどうすべきかを考え、準備を整えることと地区との協力関係を構築することです。分科会は未来の夢計画、会員増強、クラブ戦略計画、新世代部門、米山記念奨学会の5つのテーマで時間は1時間45分取っています。」と話がありました。

その後、3つの会場に分かれ、分科会単位で打合せを行ないました。

再度、集合し、まとめとして曾我地区研修委員長から「分科会の打合せも活発に行われたようです。希望を語り、元気が出せるように頑張りましょう。地区協議会が終わればいよいよ本番です。」とご挨拶いただきました。

最後に本田ガバナーエレクトから「地区協議会で一番大事なものは分科会です。アイデアの交換の場にしたいと思います。皆様のご協力をお願いします。」という挨拶で閉会となりました。

地区協議会報告

希望を語ろう!

平成25年5月12日(日)に前橋商工会議所を会場に地区協議会が開催されました。

冒頭、疋田ガバナーより、「本田年度は未来の夢計画の実施年度であり、ロータリー財団が一方通行から双方向性となり、内容も実践的になる。本日の協議会で各クラブの指導的立場となる皆様が本田ガバナーエレクトの意を汲んで、充実したクラブ運営を実践していただきたい。」とご挨拶がありました。

続いて、本田ガバナーエレクトより、「地区協議会の目的は、次期クラブ指導者が就任の準備を整え、指導者チームを結成する手助けをすることと、クラブ指導者の意欲を高め、クラブ指導者と地区指導者との協力関係を用意することです。この地区協議会で『希望』を感じ取ってください。」とご挨拶がありました。

そして、本日の目的について曾我研修リーダーからお話がありました。

ガバナーエレクト方針発表では約20分間のロンD、バートンRI会長エレクトのガバナーエレクトへのメッセージビデオを鑑賞しました。その内容を受け、本田ガバナーエレクトから地区の方針発表がありました。

その後、決議、各表彰を行ない、昼食となりました。

午後は、曾我規定審議会代表委員からの規定審議会報告、川口ポリオプラス委員長からインドでのポリオ撲滅活動報告が行なわれました。

その後、分科会に移りました。①未来の夢計画、②会員増強、③クラブ戦略計画、④新世代奉仕部門、⑤米山記念奨学会の5つのテーマで熱心に討議を行ないました。また、分科会終了後、各リーダーより分科会報告を行ないました。

そして、曾我地区研修リーダーの講評、前橋クラブからの地区大会のご案内、齋藤ホストクラブ会長のご挨拶で閉会となりました。

また、懇親会ではメンバー同士が大いに語り合い、盛会のうちに終了となりました。





第2回ガバナー補佐会議報告

ガバナー補佐 本格的に始動!

平成25年5月26日(日)、11:00~13:00に前橋問屋センター会館にて第2回ガバナー補佐会議が開催されました。

会議は本田ガバナーエレクトの「地区協議会では大変お世話になりました。午後からは会員増強セミナーですが、よろしくお願ひします。」というご挨拶からスタートしました。

その後、板垣地区幹事から、「ガバナー補佐の活動について」①効果的なロータリークラブとなる為の活動計画の指標提出について、②クラブ訪問について、③ガバナー公式訪問の事前訪問について、④ガバナー補佐活動費振込口座開設についてのお願いなどの報告と質疑応答を行いました。

そして、会員増強セミナーの進行について、本田ガバナーエレクトより「今回の分科会ではできるだけ参加者から意見を引き出してほしい。」との要望も出されました。

その後、各役員からご挨拶いただきました。改めて各役員の本田年度にかける意気込みを感じ取ることができました。

会員増強セミナーの進行、役割の確認だけでなく、会員増強に向けた意識が高まるガバナー補佐会議となりました。



地区会員増強セミナー報告

会員増強とは組織強化である

平成25年5月26日(日)、13:30~16:00に前橋問屋センター会館にて地区会員増強セミナーが開催されました。

まず、本田ガバナーエレクトより、「このセミナーを機会に会員増強の意識、態勢を整えていただきたい。分科会では活発な意見交換をお願いしたい。会員増強とは組織強化である。3年計画で2000名を回復するという目標は控えめな目標であり、メンバーがやる気になれば必ず達成できる。」とご挨拶がありました。

続いて曾我研修リーダーから本日の趣旨説明として「会員を増やしても退会しては意味が無い。女性や若い人が入会しやすい環境づくり、ITの活用などの工夫が必要」とお話しいただきました。

続いて、基調講演1として、牛久保会員組織強化委員長から「会員増強について」と題し、御講演いただきました。「会員増強は実践だ、会社と同じ。自分で描いた絵を確実に実行する。リーダーシップとは動機づけをして導くこと。会員増強、退会防止は全会員が危機感、情報を共有しないと出来ない。」などの示唆に富むお話をいただきました。

続いて、基調講演2として、井上ロータリー公共イメージコーディネーター(第1ゾーン)R P I Cから「公共イメージと会員増強について」と題し、御講演いただきました。「日本では女性会員が少ない。女性会員を増やしてほしい。女性は責任感も強く、女性を登用している企業は業績をあげている。また、若者を積極的に入れてほしい。公共イメージと認知度の向上が必要。」とお話しいただきました。

その後、各分区ごとに会場を分け、分科会を行ないました。

1、第1部の基調講演等で、自クラブの会員増強へのヒントはつかめたか? 2、自クラブの会員増強において、最大の障害(ネック)は何か? 3、会員増強目標を達成するために具体的に何をやるべきか? その優先順位は? 4、会員増強のための、クラブ活性化やクラブ運営の改革に具体的にどう取り組むか? 5、クラブ会長は会員増強についての会員の合意形成、意思統一を図るためどのようにリーダーシップを発揮するか? などについて討論しました。

全体会場へ移動し、安藤会員組織強化委員会副委員長にまとめとして「希望を語ることは夢を語ること。奉仕と親睦をし、希望を語りましょう。夢の実現がクラブの活性化につながります。」とご挨拶いただきました。

ロータリー米山記念奨学生学友会総会開催報告

学友会会長に劉娜さん選出

地区担当副幹事 森 末廣

2012-2013年度米山記念奨学生学友会が、2013年6月2日（日）桐生商工会議所 ケービックホールにて開催されました。

ロータリアン14名、米山記念奨学生12名、学友会会員7名総勢33名の出席を頂きました。野辺米山奨学委員長の開会挨拶で始まり、疋田ガバナー、王宇（オウ・ウ）学友会会長欠席のため、代わりに劉娜（リュウ・ナ）学友会副会長の挨拶、そして高木米山記念奨学会常務理事の来賓挨拶後、劉娜学友会副会長を議長に議事の審議を行い、2012-2013年度の活動報告、収支決算、2013-2014年度活動計画、役員改選について満場一致で承認され、松島地区幹事の閉会の挨拶で総会を無事終了致しました。

その後、懇親会が始まり、中繁米山学友会顧問の乾杯のご発声の後、食事、歓談中に奨学生、学友会員より自己紹介と一言スピーチを頂きました。

ロータリアンと奨学生、学友会員との懇親が深められ、有意義な時を過ごしました。

最後に、田中久夫次年度米山奨学委員長から挨拶を頂き、また今年度米山奨学委員の野辺昌弘委員長を始め、相澤克也委員、落合重男委員、後藤英世委員、森地区副幹事より今年一年間の米山奨学委員会の活動を振り返り、一言スピーチを頂き、森地区副幹事の閉会の挨拶で無事終了致しました。





ガバナー・コラム

ロータリーの誤解・正解

シリーズ〈第1回〉

ガバナー 本田 博己

はじめに

今号より、「ロータリーの誤解・正解」と題して、ロータリーでよく語られる言葉や言い回し、概念などについての私見を連載してまいります。このシリーズ名を付けたことを、早くも後悔しています。

ロータリーに「正解」はあるのか？ 「正解」はない場合が多い、「正解」がたくさんの場合もある。その人の価値観や人生観で「正解」が異なる場合もあるでしょう。ですから、この連載では、私見を押しつけるつもりはありません。ただ、「正しく考える」ためのヒントは示すことができると考えています。

実際、ロータリーの理念・目的・原点・本質・歴史等々に関する日本ロータリアンの伝統的な議論の中には、「誤解」や根拠のない臆見が見られます。また、ロータリーは、米国発祥で、公式文献の解釈に疑義のある場合はすべて英語原典に基づくことになっていますので、英語の語義や概念と必ずしも一致しない場合もある日本語で議論する我々日本人は、ロータリーのグローバル・スタンダードから見ればずいぶんおかしな議論をしているということもあるようです。

この連載では、そうしたロータリーに関する「誤解」を明らかにし、ロータリー理解やロータリーの価値に対する私たちの認識が少しでも深まることができればと考えています。ロータリアンの皆さまの忌憚のないご意見・ご感想をお待ちしています。

第1回 ロータリーの目的は4つある？

今回は、旬な話題です。「ギョエテとは俺のことかとゲーテ云い」という戯れ句がありますが、ロータリーでも似たようなことが最近起きました。私たちが長く慣れ親しんできたロータリーの「綱領」が「ロータリーの目的」に変わったのです。(6月発行の創刊ゼロ号35ページ参照)

正確には、「変わった」わけではありません。英語原文には一切変更はありません。日本語訳が現代的な新訳に改訂されたのです。それにしても、「綱領」が「目的」へと思いきった改訳です。しかし、原文が“Object of Rotary”ですから、「綱領」としていた旧訳が、むしろおかしかったと言えるでしょう。

3～4年前に日本全国のロータリアンに行ったアンケートでは、「『綱領』のままでもよいのではないか」という声もあったようですが、英語の専門家も含めた日本のシニア・リーダーのチームが、旧訳に厳密な検討を加え、中間報告をロータリー研究会等で繰り返しながら完成させた労作が、この新訳です。



ロータリーの目的 (国際ロータリー定款、標準ロータリー・クラブ定款 第4条)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「綱領」が「目的」に、「奉仕の理想」が「奉仕の理念」に、「世界的親交」が「世界的ネットワーク」に改訳されたことなど、解説が必要な箇所もありますが、今回の「誤解」で取り上げたのは、ロータリーの目的(旧・綱領)が4つあると思っていられる方が多いことについてです。「綱領」に4項目が並んでいるので、その項目のそれぞれが「綱領」として並列されているという思い込みです。

「ロータリーの目的」の原文が“Object of Rotary”と単数であることに注目してください。「目的」(旧・綱領)は一つなのです。4項目の前文のように見える最初の2行が、実は本文で、ここにロータリーの目的が端的に表現されています。すなわち「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むこと」。これがロータリーの目的です。後に続く4項目は、本文の目的を達成するためにロータリアンが如何に行動・実践すべきかが書かれており、いわば本文の補足条項といってもよいでしょう。

「ロータリーの目的」(旧・綱領)が今の形に定まったのは1951年のことです。昔の『手続要覧』には、「四大奉仕部門」は、「綱領」の4項目を反映している、というような記述があり、今でもそう解釈するベテランのロータリアンもいらっしゃいますが、今となってみれば、4項目が「四大奉仕」の定義というには極めて不十分な、または趣旨の違う説明だと、私は考えています。(四大(五大)奉仕部門の定義は、標準RC定款 第5条 に示されています)

そうした「誤解」が、今回の規定審議会でも、「目的」の第5項目に「新世代奉仕」を加えようとか、「環境保護」を加えるほうが現代の課題にふさわしい、とかの立法案(理事会付託や否決になった)につながっているのです。そういう議論にはきりがありません。

ロータリーの目的は、「奉仕の理念を奨励し育むこと」の1点であることが了解されればよいわけで、「ロータリーの目的」に、時代の動向を反映して次々と項目を追加してゆこうとする必要はないでしょう。

それでは、ロータリーの目的である「奉仕の理念」とは何でしょうか？ いきなり核心に迫る次回に、ご期待ください！



前橋中央・前橋ロータリークラブ合同ホスト 地区大会記念ゴルフ大会開催のご案内

1. 日 時 平成25年9月29日(日) 午前8:03 全7コース 同時スタート
※7:20分より受付。各自スタートの40分前までに受付を完了ください。
2. 場 所 サンコー72カントリークラブ TEL027-388-2800
3. 競技方法 (1) 18ホール ストロークプレー
新ペリア方式(ダブルスコアまでとする)HDは36を上限とする。
(2) 団体戦は各クラブのネット上位3位の合計で競うものとする。
4. 参加費 個人戦 1名 3,000円 団体参加費 1クラブ 10,000円
※1クラブ4名以上の参加をお願いします。
参加費は各クラブまとめて9月13日(金)までに下記口座へお振込み願います。
記
群馬銀行 本店営業部 普通 2478916
前橋中央ロータリークラブ 地区大会ゴルフ実行委員会
小磯正康(コイソマサヤス)
5. プレー費 14,000円(キャディー付, 昼食, 消費税込)
※キャディーをつけられない場合もごさいます。予めご了承ください。
※65歳以上の方は利用税の減税があります。
6. 参加者名簿の提出
8月23日(金)までに前橋中央RC事務局へFAX願います。
FAX 027-255-2230
7. メンバー変更
9月13日(金)の午前中までに前橋中央RC事務局へFAX願います。
FAX 027-255-2230
8. 大会役員

大会委員長	萩原 渉 (ホストクラブ前橋中央ロータリークラブ会長)
大会副委員長	平方 宏 (コホストクラブ前橋ロータリークラブ会長)
実行委員長	宮下隆志 (ホストクラブ前橋中央ロータリークラブ)
実行副委員長	小磯正康 (ホストクラブ前橋中央ロータリークラブ)
実行副委員長	山田美光 (コホストクラブ前橋ロータリークラブ)
競技委員長	福島英人 (コホストクラブ前橋ロータリークラブ)
9. その他 (1) 各クラブ4人一組でお申し込みください。一人でも参加可能ですが、組合せについては大会執行部にお任せ頂きます。
(2) なお、9月13(金)以降のキャンセルは原則として参加費を返金できませんので、できる限り代理の方にご出席頂きますようお願いいたします。
(3) お問い合わせ先 前橋中央RC TEL027-255-2207



国際ロータリー第2840地区 2013-2014年度

公式訪問要領

1. 公式訪問は、単独クラブ訪問とします。
2. 例会前にクラブ役員との懇談、例会後クラブ協議会をお願いします。
3. ガバナー補佐は、事前訪問で各クラブ例会に参加して、クラブの現状とニーズを把握し、公式訪問までにガバナーに報告してください。

※各クラブの現況報告書(5部)は、2013年8月31日までにガバナー(現ガバナーエレクト)事務所に提出してください。

※9月の第1・2週の公式訪問クラブは仮の現況報告書(1部)でも可と致しますので、2週間前までにガバナー(現ガバナーエレクト)事務所へ提出して下さい。後日正式にまとめた現況報告書の送付をお願い申し上げます。

4. 公式訪問の進め方

①各クラブへは、ガバナー補佐が同行いたします。

②タイムスケジュール

I 例会前	クラブ役員との懇談	・・・50分
II 例会		・・・60分
III 例会後	クラブ協議会	・・・60分以上

※クラブ役員とは会長、幹事、会長エレクト、地区役員です。またインターアクト、ロータアクト提唱クラブについては、インターアクト・ロータアクトの会長も出席してください。

※例会のガバナースピーチは30分程度です。



第2840地区 2013-2014年度(本田年度) ガバナー公式訪問日程表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1	2	3 地区ロータリー財団セミナー
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1	2 桐生	3 沼田	4	5 渋川	6	7
8	9	10 中之条	11 富岡	12 草津	13	14 地区米山奨学研修セミナー
15	16	17 渋川みどり	18 桐生南	19 沼田中央	20 桐生西	21
22 RLIセミナーPart I	23	24 安中	25 伊勢崎	26 藤岡	27 藤岡南	28
29 地区大会記念ゴルフ	30					

1	2	3	4	5
6	7	8 富岡かぶら	9 太田西	10 碓氷安中
13	14	15 桐生赤城	16 新田	17 桐生中央
20	21 高崎	22 伊勢崎南	23	24 群馬境
27 地区大会	28	29	30	31 伊勢崎中央

3 RYLA研修	4 RYLA研修	5 高崎南	6	7 高崎東	8 高崎シニアフォー	9
10 RLIセミナーPart II	11	12 高崎セントラル 夜	13 大泉	14 館林ミレニアム	15	16 補助金管理セミナー
17	18	19 太田南	20 館林東	21 太田	22 館林	23
24	25 前橋北	26 館林西	27 前橋南	28	29	30

1 ロータリー財団地域セミナー	2 ガバナー会	3 ロータリー研究会	4 ロータリー研究会	5	6	7
8 RLIセミナーPart III	9	10	11	12 前橋東	13 前橋西	14
15	16	17 前橋	18 前橋中央	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	



2013-2014年 度地区主要行事一覧 (年度前・上期)

	開催日	項 目	場 所
2012年	10月26日(金)27日(土)	第1回ガバナー補佐会議	ヘルシーパル赤城
	11月11日(日)	疋田年度 R財団補助金・管理セミナー	伊勢崎プリオパレス
	11月29日(木)30日(金)	ガバナー・エレクト&次期米山奨学委員長合同セミナー	メルパルク東京
	12月 1日(土)	第1回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議・研修委員会	前橋問屋センター会館
2013年	1月 5日(土)	第3回ガバナー諮問委員会・GE壮行会(疋田事務所主催)	桐生市市民文化会館
	1月13日～19日	国際協議会(ガバナー・エレクト)	サンディエゴ
	2月 2日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)(疋田事務所主催)	桐生倶楽部
	2月10日(日)	地区チーム研修セミナー	前橋商工会議所
	3月16日(土)	会長エレクト・次年度幹事研修セミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
	3月17日(日)	会長エレクト・次年度幹事研修セミナー (PETS・SETS)	伊香保 福一
	3月19日(火)	全国会員増強セミナー	ハイアットリージェンシー
	4月 6日(土)	ロータリー財団委員会 合同会議	伊勢崎プリオパレス
	4月14日(日)	第2回ガバナー補佐・委員長予定者合同会議・研修委員会	前橋問屋センター会館
	4月21日(日)～26日(金)	規定審議会	シカゴ
	5月12日(日)	国際ロータリー第2840地区協議会	前橋商工会議所
	5月17日(金)18日(土)	ロータリー世界平和フォーラム広島	広島国際会議場
	5月26日(日)	11:00第2回ガバナー補佐会議 13:00地区会員増強セミナー	前橋問屋センター会館
	6月15日(土)	第5回ガバナー諮問委員会(疋田事務所主催)	桐生
	6月15日(土)	新旧地区役員連絡会議(疋田事務所主催)	桐生
	6月16日(日)	RAC地区協議会	
	6月23日～26日	国際大会(本田ガバナーエレクト出席)	リスボン
	6月30日(日)	ロータリー財団地域セミナー	グランドプリンスホテル高輪
	7月 1日(月)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	グランドプリンスホテル高輪
	7月 6日(土)	インターアクト合同会議	高崎商科大学
	7月 6日(土)	青少年交換委員会(前年度引継ぎオリエンテーション)	
	7月13日(土)	第1回ガバナー諮問委員会	音羽の森
	7月14日(日)	青少年交換委員会(夏期交換学生壮行会・歓迎会)	前橋問屋センター会館
	7月27日(土)	インターアクト年次大会	高崎商科大学
	8月 3日(土)	10:00 地区ロータリー財団セミナー	伊勢崎プリオパレス
	8月11日(日)	青少年交換委員会(一年交換学生壮行会)	前橋問屋センター会館
	8月22日(木)	米山指定校説明会	前橋問屋センター会館
	9月14日(土)	地区米山奨学研修セミナー	前橋問屋センター会館
	9月15日(日)	青少年交換委員会(受け入れ学生第1回オリエンテーション)	前橋問屋センター会館
	9月22日(日)	RLIパートI	前橋問屋センター会館
	9月28日(土)	10:30 第3回 ガバナー補佐・委員長合同会議	前橋問屋センター会館
	9月28日(土)	13:30 第2回ガバナー諮問委員会	前橋問屋センター会館
	9月29日(日)	地区大会記念ゴルフ大会	サンコー72カントリークラブ
	10月 5日(土)	青少年交換委員会	
	10月19日(土)	青少年交換委員会	
	10月26日(土)	地区指導者育成セミナー	前橋商工会議所
	10月26日(土)	RI会長代理歓迎晩餐会	前橋商工会議所
	10月27日(日)	地区大会	県民会館
	11月3日(日)・4日(月)	RYLA研修会	館林
	11月 9日(土)	青少年交換学生選考会	前橋問屋センター会館
	11月10日(日)	RLIパートII	前橋問屋センター会館
	11月16日(土)	10:00 補助金管理セミナー	伊勢崎プリオパレス
	12月 1日(日)	ロータリー財団地域セミナー(ゾーンセミナー)	東京 グランパシフィック La DAIBA
	12月 2日(月)	ガバナー会(GETS)	東京 グランパシフィック La DAIBA
	12月3日(火)4日(水)	ロータリー研究会	東京 グランパシフィック La DAIBA
	12月 7日(土)	米山学友会クリスマス会	前橋商工会議所
	12月 7日(土)	青少年交換委員会	
	12月 8日(日)	RLIパートIII	前橋問屋センター会館
	12月 日(日)	茶の湯研修会	
	12月23日(月)	青少年交換学生クリスマス会	前橋商工会議所



2013-2014年度 地区主要行事一覧 (下期)

2014年	1月 6日(月)	16:00 第3回ガバナー諮問委員会 18:00 GE壮行会	ラ・フォンテーヌ
	1月18日(土)	10:00 第1回地区補助金審査会	伊勢崎プリオパレス
	1月26日(日)	米山奨学生選考会	
	2月 1日(土)	第4回ガバナー諮問委員会(GE報告)・規定審議会補欠議員選出	前橋問屋センター会館
	2月15日(土)	米山奨学生修了式・奨学生歓送会	
	2月23日(日)	新会員セミナー(RLI方式 1日コース)	前橋問屋センター会館
	3月20日(木)~23日(日)	インターアクト国際交流事業	台湾
	4月19日(土)	新規米山奨学生カウンセラーセミナー	
	4月19日(土)	新規米山奨学生カウンセラー・米山奨学生オリエンテーション	
	4月26日(土)	10:00 地区補助金最終審査会	伊勢崎プリオパレス
	4月25日(金)~26日(土)	インターアクト国際交流事業(受け入れ)	
	5月25日(日)	16:00 第5回ガバナー諮問委員会	群馬県庁
	5月25日(日)	18:00 新旧地区役員連絡会議	群馬県庁
	6月1日(日)~4日(水)	国際大会	シドニー
	6月15日(日)	米山記念奨学生学生会総会	
	8月	会計監査報告	

2013-2014年度 周年行事予定クラブ

クラブ名	周年	予 定 日	開 催 場 所
前橋中央	20	2014年3月 1日(土)	前橋商工会議所
富岡中央	20	2014年3月 8日(土)	ホテルアミューズ富岡
高崎	60	2014年3月24日(月)	高崎ビューホテル
伊勢崎	60	2014年4月 5日(土)	伊勢崎プリオパレス
前橋	60	2014年4月12日(土)	前橋商工会議所
館林東	30	2014年4月20日(日)	レストラン ジョイハウス
渋川みどり	20	2014年4月29日(火)	アネーリ渋川
高崎セントラル	15	2014年4月	高崎ビューホテル
前橋西	50	2014年5月10日(土)	前橋中央バスタード広場(式典)・前橋リナ(記念事業)
伊勢崎東	20	2014年6月	伊勢崎プリオパレス
藤岡	50	未定	未定

新会員紹介



新会員名 早川 勇一
 クラブ 桐生西
 入会日 2013年5月24日
 職業分類 石材加工
 勤務先 早川石材店
 役職 代表
 推薦者 坪井 良行



新会員名 下城サト子
 クラブ 桐生西
 入会日 2013年5月24日
 職業分類 介護施設
 勤務先 NPO法人サポート
 ハウスよろこび
 役職 理事長
 推薦者 正田 恵一



編集者のコメント

じえ じえ じえ！
 今月はお2人でした。
 もっと仲間を！
 宜しくお願い致します。



文庫通信 (309号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリアンの著書より (2)

- ◎「ガバナー読本」 直木太一郎 1973 40p
- ◎「ロータリー・ニュース 1983年-85年」 直木太一郎 神戸R. C. 1985 98p
- ◎「童心に学ぶ『ロータリーの本質』」 中山義之 川崎幸R. C. 1994 11p
- ◎「ロータリーの追続けるもの—米山梅吉の夢は」 中山義之 1998 20p
- ◎「ロータリーにおける革新と保守について」 中山義之 1999 41p
- ◎「ロータリーの国際性について」 中山義之 1999 16p
- ◎「ロータリーの職業奉仕の概念と各論について(職業奉仕研修会記録)」
深川純一 [1997] 56p
- ◎「職業奉仕論ノート」 深川純一 [1998] 60p
- ◎「ロータリー学入門—クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕」
深川純一・田中毅 D.2680 2003 89p
- ◎「素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝(1)」 戸田孝 2006 207p

[上記申込先:ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
<http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



文庫通信 (310号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

「ロータリーの資料」より

- ◎『リーダーシップ』について」 深川純一 2013 13 p
(D.2760地区大会記録誌)
- ◎「古澤丈作・米山梅吉・和田菊松に関する三題話」 神崎正陳 2013 5 p
(D.2550月信)
- ◎「ロータリーの初心を訪ねて」 安平和彦 2013 16 p
(D.2680西播第2グループIM報告書)
- ◎「元気なクラブになるために (会員増強・維持)」 桑原 茂 [2013] 9 p
(D.2500地区大会報告書)
- ◎「決議23-34」 鈴木 宏 2013 6 p (D.2550月信)
- ◎「ロータリーの楽しみ方」 高野孫左エ門 2013 1p (D.2620月信)
- ◎「クラブ活性化の戦略計画」 山下皓三 2013 2 p (D.2730月信)
- ◎「和訳『ロータリーの綱領』が変わります」 木村大三郎 2013 2 p
(D.2670月信)
- ◎「米山梅吉と5人の群像」 宮崎幸雄 2013 3 p (米山梅吉記念館館報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日



第2840地区 5月 出席報告

クラブ数	会員数					
	年初	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	1,911	1,922	1,930	8	79	83.57

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年初	月初	月末	増減	女性	
第1分区	前橋	4	85.98	110	112	113	1	6
	前橋西	4	78.58	56	54	54	0	4
	前橋東	4	82.38	67	65	65	0	4
	前橋北	3	92.36	65	67	67	0	5
	前橋南	3	97.92	36	32	32	0	0
	前橋中央	4	62.50	34	34	34	0	7
	合計		83.29	368	364	365	1	26
第2分区A	桐生	3	84.22	67	63	63	0	0
	桐生南	4	68.00	23	25	25	0	0
	桐生西	4	92.97	46	50	52	2	1
	桐生中央	4	70.83	24	24	24	0	3
	桐生赤城	4	87.32	42	44	44	0	6
	合計		80.67	202	206	208	2	10
第2分区B	伊勢崎	4	92.36	74	73	74	1	0
	群馬境	4	87.50	29	29	29	0	1
	伊勢崎中央	4	87.83	64	62	63	1	0
	伊勢崎南	3	88.89	25	24	24	0	1
	伊勢崎東	3	94.66	31	32	31	-1	2
	合計		90.25	223	220	221	1	4
第3分区	高崎	2	84.32	65	65	63	-2	0
	高崎南	4	72.58	62	60	62	2	5
	高崎北	4	70.39	67	63	63	0	0
	高崎東	4	81.79	35	37	37	0	1
	高崎ソフオー	4	75.00	36	37	37	0	4
	高崎セトル	4	82.68	35	34	34	0	0
	合計		77.79	300	296	296	0	10

クラブ名	例会数	出席率 (%)	会員数					
			年初	月初	月末	増減	女性	
第4分区A	太田	4	94.57	63	66	69	3	3
	太田西	5	89.29	17	16	16	0	2
	太田南	4	83.93	38	39	39	0	0
	新田	5	83.08	26	26	26	0	0
	太田中央	3	81.06	42	44	44	0	1
	合計		86.39	186	191	194	3	6
	第4分区B	館林	4	82.78	46	45	45	0
大泉		4	77.81	25	27	27	0	3
館林西		4	80.00	19	21	21	0	0
館林東		5	77.38	26	25	25	0	2
館林ミリアム		4	86.75	24	25	25	0	0
合計			80.94	140	143	143	0	5
第5分区	渋川	4	94.23	56	55	55	0	4
	沼田	4	77.09	57	61	61	0	0
	草津	4	69.65	19	18	18	0	0
	みなかみ	4	87.50	5	5	5	0	0
	中之条	4	94.20	23	23	23	0	1
	沼田中央	4	100.00	55	56	56	0	0
	渋川みどり	4	75.61	44	45	45	0	2
合計		85.47	259	263	263	0	7	
第6分区	富岡	4	84.71	49	51	51	0	4
	藤岡	4	89.33	41	44	45	1	1
	安中	4	81.25	29	28	28	0	0
	藤岡北	4	92.22	15	14	14	0	2
	富岡中央	4	83.86	41	42	42	0	1
	碓氷安中	4	78.57	14	14	14	0	2
	藤岡南	4	80.56	16	18	18	0	1
	富岡かぶら	4	81.48	28	28	28	0	0
	合計		84.00	233	239	240	1	11



ガバナー月信についてのお願い

- ガバナー月信は2840地区ホームページ <http://www.rid2840.jp> で閲覧可能です。
 - 出席報告の締切りは、毎月7日までです。
出席報告の入力位置がトップページありますのでご利用ください。
なお、IDとパスワードは各事務所お持ちと思いますが、不明なクラブは本田ガバナー事務所までお問い合わせください。
 - 原稿の締切りは、ワード文書・エクセル書式・テキスト形式で毎月15日までです。
写真等の画像がある場合は、デジタルデータでお送りください。
 - 新会員の紹介、訃報のご連絡は、毎月15日までにお願いいたします。
(15日以降のご連絡分につきましては、次月号の掲載になります。)
 - 月信の配信は、翌月1日に行ないます。
 - 新会員・訃報は、略歴・写真を添えて、メールにて本田ガバナー事務所 honda@rid2840.jp までお送りください。
- ※この月信のPDFデータを印刷して、クラブの第一例会で会員の皆様に回覧いただきたく存じます。よろしく願い申し上げます。

編集後記

「ガバナー月信」7月号いかがだったでしょうか？

今回の表紙は第1分区各クラブの若手メンバーの笑顔です。笑顔って本当にいいですね！見ている自分も笑顔になります。これから毎号、各クラブの若手3名の笑顔が表紙を飾りますので皆様ご期待ください。また、撮影の依頼をさせていただきますのでご協力をお願いします。

本年度は本田ガバナーのコラム「ロータリーの誤解・正解」を連載します。ロータリーに関する知識は地区内随一といわれる本田ガバナーの目からうろこのコーナーです。こちらもお楽しみに！

また、疋田直前ガバナーと本田ガバナーのエール交換も感動モノです。

さらに新年度スタート前に実施された地区の主要事業の報告を掲載しました。臨場感が伝われば幸いです。ぜひ、ご一読ください。

本田年度もいよいよスタートです。「ガバナー月信」をよろしく願いします。

2013-14年度ガバナー月信編集長 温井尚久（前橋RC）